

「エイズ対策の新たな展開」に基づくHIV／エイズ対策の実施状況について

資料8

目標1 エイズ及びHIV感染に対する理解の促進

プラン1 都民に対し、HIV感染に関する基本的な知識の普及を進めます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV／エイズ対策事業	29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
1	多様なメディアを活用した情報提供を行います	1	一般都民向け啓発パンフレット「ともに生きるために」の作成・配布(2年に1回改定・印刷)	印刷50,000部、配布	配布	都 区市	<ul style="list-style-type: none"> ・HIV／エイズに関する世間の関心を高めるため、一般都民向け啓発を継続実施 ・ソーシャル・ネットワーキング・サービスを効果的に活用 ・キャンペーン月間等のタイミングを捉え、各区市及び庁内関係部署と連携して効果的に実施
		2	① 都内のHIV／エイズ発生動向を「AIDSニューズレター」により公表・ホームページ掲載・関係機関に送付 ② エイズ専門家会議小委員会(疫学)開催	① 年報2回 ② 小委員会1回	① 年報2回 ② 小委員会1回(予定)	都	
		3	① 都ホームページ内「エイズについて」、東京都HIV検査情報Web(PC及び携帯)にて総合的な情報を掲載 ② 区市ホームページにおける情報発信	① 通年 ② 通年	① 通年 ② 通年	都 区市	
		4	東京都提供番組による情報発信 ① テレビ番組「東京インフォメーション」 ② ラジオ番組、インターネット動画による啓発番組配信(若者向け) ③ 啓発番組「Words of Love」YouTube配信	① 「東京インフォメーション」3回 ② 「都民ニュース」3回 ③ 年4回(USTREAM、YouTube配信) 11/24 エイズウィークス参加、公開録画	① 「東京インフォメーション」3回(1月末時点での実績) ② 「都民ニュース」3回(1月末時点での実績) ③ 年4回(YouTube配信) 11/30 東京ソラマチでライブイベント開催	都	
		5	ソーシャル・ネットワーキング・サービス(twitter等)を活用した情報提供	福祉保健局twitterで月間キャンペーン等の情報配信	福祉保健局twitterで月間キャンペーン等の情報配信	都	
		6	都民向け広報誌への掲載 ① 「広報東京都」、「月間福祉保健」 ② 各区市及び都区市保健所の広報誌	① 「広報東京都」6月・11月・12月 「月間福祉保健」6月・12月 ② 月間キャンペーンなど	① 「広報東京都」6月・11月・12月 (2月号掲載分までの実績。3月号分は未定) 「月間福祉保健」6月・12月 ② 月間キャンペーンなど	都 区市	
		7	関係機関が運営する広報媒体を活用した情報提供	経済団体・NPOのホームページ、メールマガジン	経済団体・NPOのホームページ、メールマガジン	都	
2	キャンペーン月間における集中的な普及啓発を進めます	8	「HIV検査・相談月間」の実施(6月) ① リーフレットの作成・配布 ② 東京都提供番組による情報提供 ③ 都広報紙「広報東京都」、福祉保健局広報誌「月間福祉保健」 ④ 啓発番組「Words of Love」配信 ⑤ 都庁舎・各区市施設におけるパネル展示、電光情報 等	① 50,000枚、医療機関・学校など3,052か所に配布 ② 「東京インフォメーション」、「都民ニュース」 ③ 広報東京都6月号、月間福祉保健6月号 ④ 1回(USTREAM、YouTube配信) ⑤ 新宿駅西口大型デジタルサイネージ、柱面デジタルサイネージへの電光情報など	① 50,000枚、医療機関・学校など3,045か所に配布 ② 「東京インフォメーション」、「都民ニュース」 ③ 広報東京都6月号、月間福祉保健6月号 ④ 1回(YouTube配信) ⑤ 新宿駅西口大型デジタルサイネージ、柱面デジタルサイネージへの電光情報など	都 区市	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーン期間中における集中的な広報の実施 ・厚生労働省、NPO等が実施するキャンペーンと連動し、効果的に実施
		9	「エイズ予防月間」の実施(11月16日～12月15日) ① ポスター・リーフレットの配布 ② 公共交通広告の実施 ③ 「HIV陽性者の就労」をテーマとした講演会の開催 ④ ライブイベント「Words of Love」の開催とインターネット動画配信 ⑤ 東京都提供番組による情報提供 ⑥ 都広報紙「広報東京都」、福祉保健局広報誌「月間福祉保健」 ⑦ 都庁舎を赤くライトアップ ⑧ 「ふぉー・ていー」若者向け屋外イベントの開催 ⑨ 都庁舎・各区市施設におけるパネル展示、電光情報 等	① ポスター34,495枚、リーフレット130,000枚、学校・医療機関・企業等6,361か所配布 ② 都営交通車内、東京メトロ駅貼り ③ 1回(12/4) ④ ライブイベント1回(USTREAM、YouTube配信)、エイズウィークス参加 ⑤ 「東京インフォメーション」、「都民ニュース」 ⑥ 広報東京都11月号、12月号、月間福祉保健11月号 ⑦ 9日(12月7日～12月15日) ⑧ 1回(11/23) 池袋エイズフェス ⑨ 都庁舎内パネル展示等(継続)	① ポスター34,595枚、リーフレット130,000枚、学校・医療機関・企業等6,278か所配布 ② 都営交通車内、東京メトロ駅貼り ③ 1回(12/6) ④ ライブイベント1回(YouTube配信) ⑤ 「東京インフォメーション」、「都民ニュース」 ⑥ 広報東京都11月号、12月号、月間福祉保健11月号 ⑦ 9日(12月1日～12月9日) ⑧ 1回(10/21) 池袋エイズフェス ⑨ 都庁舎内パネル展示等(継続)	都 区市	

プラン2 学校・地域・職域等の場で、様々な機会を通じた啓発を進めます

No.	アクション	東京都のHIV/エイズ対策事業		29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
		事業No.					
3	学校教育での取組を進めます	10	発達段階に応じた予防・理解促進パンフレットの作成・公立学校への配布	都が作成したパンフレットを、学校の希望により、東京都学校保健会が有償配布	パンフレット作成に協力	-	継続実施
		11	都立学校への「産婦人科医派遣事業」により、性感染症等に関して教職員等の相談支援・講演等を実施	・派遣校数:30校 ・派遣回数:52回 ・参加者数 教職員: 396人 生徒: 6,087人 保護者: 37人 ・教員向け講演会 1回 ※講演会では、性感染症のひとつとしてエイズについてふれている。	(継続)	都	
		12	① 私立学校理事長・校長等への学校教育協力依頼 ② 私立学校への情報提供	① 5回 ② 2回(HIV検査普及週間について周知:5月、世界エイズデーについて周知:7月)	(継続)	都	
4	保健所や学校等、地域の関係者の協力による取組を進めます	13	都保健所及び委託事業(特別区及び島しょ地域)でのエイズ・ピア・エデュケーションの実施	・実施回数:27回 ・受講者:2,223名 ・ピア・エデュケーター養成数:51名 (都保健所及び委託事業の実績合計)	(継続)	都 区市	継続実施
		14	保健所(都区市)におけるキャンペーン実施(展示、広報誌掲載、管轄地域内の学校等との協働、等)	HIV検査・相談月間、エイズ予防月間の実施 10/17~1/31ハローキティキャンペーン連携実施	HIV検査・相談月間、エイズ予防月間の実施 10/1~1/31ハローキティキャンペーン連携実施	都 区市	
		15	学校等におけるHIV陽性者対応の支援、保健所職員による講演会実施	都内保健所による研修会等 125回	(継続)	都 区市	
5	職域への啓発に取り組みます	16	職域向けメールマガジン「東京都エイズ通信」配信	12回	10回(1月末時点・月1回配信)	都	・職域向けに情報発信 ・職域向け啓発資料の周知・活用
		17	職域向けホームページ「東京都HIV/AIDS談話室」の運営	通年	通年	都	
		18	職域向け啓発資料の作成・周知	人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	都	
		19	経済団体・労働行政・NPOを委員とした「エイズ専門家会議小委員会(職域への普及啓発)」の開催	-	-	都	
		20	経済団体等のホームページ・メールマガジンに情報掲載	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	都	
		21	エイズ予防月間講演会を「HIV陽性者の就労」をテーマに実施	1回(12/4)	1回(12/6)	都	
22	職場で始める! 感染症対応力向上プロジェクトの実施	「コース I 感染症理解のための従業員研修」(性感染症は選択制)	「コース I 感染症理解のための従業員研修」(性感染症は選択制)	都			

プラン3 人権擁護の視点からの取組を進めます

No.	アクション	東京都のHIV/エイズ対策事業		29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
		事業No.					
6	庁内外の人権部門との連携を図ります	23	東京都人権施策部署との連携 ① 都民向け啓発冊子「みんなの人権」に記事掲載(2ページ)・配布 ② 人権啓発イベントにおけるレッドリボンキャンペーンの実施、人権プラザでパネル展示	① 113,000部作成 ② ヒューマンライツ・フェスタ東京2017(パネル展示) 3日間 東京都人権プラザにてパネル展示(常設)	① 110,000部作成 ② ヒューマンライツ・フェスタ東京2018(パネル展示) 1日間 東京都人権プラザにてパネル展示(常設)	都	継続実施
		24	① 職域向けメールマガジン「東京都エイズ通信」企業人事部門へ情報発信 ② エイズ予防月間講演会を「HIV陽性者の就労」をテーマに実施	① 12回 ② 1回(12/4)	① 10回(1月末時点・月1回配信) ② 1回(12/6)	都	
7	都職員の意識啓発に取り組みます	25	① 採用時健康診断の講習会での説明 ② 「AIDSニュースレター」をメール配信 ③ 新任研修「人権」の実施(リーフレット「ともに生きるために」配布) ④ 研修講師養成研修「人権・同和問題科」の実施	① 参加者1,737名 ② 年報2回 ③ 1回 ④ 1回	① 参加者1,606名 ② 年報2回 ③ 1回 ④ 1回	都	継続実施

目標2 感染拡大の防止

プラン4 対象層それぞれの特性に合った予防啓発に取り組みます

No.	アクション	事業 No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
8	若者に向けた取組を拡充します	26	<東京都エイズ啓発拠点「ふぉー・てぃー」の運営> ① 普及啓発拠点「ふぉー・てぃー」の通年開館 ② ワークショップ開催・アウトリーチ実施 ③ ふぉー・てぃー来館者、若者団体、地域の関係機関との連携による啓発イベント等の実施 ④ 地域の青少年施設に赴き、中学・高校生を対象にHIV・性感染症等の啓発を実施(出張ふぉー・てぃー)	① 通年開館に加え、地域の青少年施設等での啓発活動を実施 ② 通年 ③ 八王子街頭キャンペーン2017in第12回学園天国(5/14)、街頭キャンペーンinお台場(8/31)、池袋エイズフェス'17(11/23)、青山学院大学(11/27,12/1)、渋谷街頭キャンペーン(12/15,16)豊島区成人式(1/8) ④ 7施設、47回	① 通年開館に加え、地域の青少年施設等での啓発活動を実施 ② (継続) ③ ひがむこ祭(6/30)、第27回レインボーリール東京(8/13)、池袋エイズフェス'18(10/21) ④ 8施設、35回(12月末時点)	都	・「ふぉー・てぃー」を通じた若者の自発的啓発活動の促進 ・関係機関(行政・NPO等)との連携を一層推進
		27	保健所、学校、商店会等地域との連携による予防啓発活動	都内保健所管内学校向け啓発事業・対策支援 10/17~1/31ハローキティキャンペーン	都内保健所管内学校向け啓発事業・対策支援 10/1~1/31ハローキティキャンペーン	都 区市	
		28	10~30代を対象にした啓発番組「Words of Love」をシリーズ配信、最終回は繁華街地域でのライブイベントを公開配信	全4回配信(6月~12月)、11月24日東京エイズウィークス参加公開収録(YouTube・USTREAM配信)	全4回配信(6月~12月)、11月30日東京ソラマチでライブイベント開催(YouTube配信)	都	
		29	都保健所及び委託事業(特別区及び島しょ地域)でのエイズ・ピア・エデュケーションの実施	・実施回数:27回 ・受講者:2,223名 ・ピア・エデュケーター養成数:51名 (都保健所及び委託事業の実績合計)	(継続)	都 区市	
		30	HIV/エイズ啓発以外を実施目的とする若者対象の都イベントで資料配布	東京都若者総合相談センター(愛称:若ナビα)開所記念講演会にて、エイズ啓発リーフレットを情報コーナーに設置・配布	若者支援に関する地域支援者向け講習会にて、エイズ・性感染症啓発リーフレットを配布	都	
9	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	31	経済団体等のホームページ・メールマガジンに情報掲載	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会、東京都性感染症ナビ開設の案内	都	・働き盛り世代のHIV検査受検促進に向けた取組を推進
		32	10~30代を対象にした啓発番組「Words of Love」をシリーズ配信、最終回は繁華街地域でのライブイベントを公開配信	全4回配信(6月~12月)、11月24日東京エイズウィークス参加公開収録(YouTube・USTREAM配信)	全4回配信(6月~12月)、11月30日東京ソラマチでライブイベント開催(YouTube配信)	都	
		33	① ホームページ「東京都HIV検査情報Web」を通じたHIV検査受検促進 ② ホームページ「東京都HIV/AIDS談話室」による情報発信	① 通年 ② 通年	① 通年 ② 通年	都	
10	MSM(男性間で性的接触を行う者)や外国人等に向けた取組を拡充します	34	<NPOと連携したゲイ・コミュニティにおけるMSM向けの取組> ① MSM向けワークショップ(対象者別) ② MSM向け啓発資料の作成、ゲイバー等アウトリーチの実施 ③ MSM向けHIV検査広報の実施(雑誌広告・Webサイトバナー広告)	① 通年 ② 通年 ③ 雑誌広告2誌、Webマガジン広告1サイト、Webサイトバナー広告、アプリ広告(HIV検査・相談月間、エイズ予防月間中)	① (継続) ② (継続) ③ 雑誌広告2誌、Webマガジン広告1サイト、Webサイトバナー広告、アプリ広告(HIV検査・相談月間、エイズ予防月間中)(予定)	都	・NPO等と連携し、対象層の特性に応じた対策を推進 ・薬物乱用防止対策と連携した啓発等を推進
		35	<外国人に向けた取組> ① 外国語パンフレットの作成・配布 ② 外国語新聞に広告掲載(予防月間) ③ やさしい日本語でのwebページ作成(東京都南新宿検査・相談室、東京都多摩地域検査・相談室)(平成30年度新規)	① 配布 ② 新聞(5言語、5紙)、雑誌(1言語、1紙) ③ -	① 配布 ② 新聞(5言語、5紙) ③ 南新宿及び多摩地域検査・相談室の各ホームページに新設、公開	都	
		36	<NPOと連携した性風俗産業従事者に向けた取組> NPO等と連携した性風俗店向け啓発資料配布、講習会の実施	アウトリーチ(資料の配布) 性風俗利用者向け資料作成・配布	(継続)	都	
		37	<薬物乱用・依存者に向けた取組> ① 支援者等に向けた研修、講演会の実施 ② 薬物乱用・依存者であるHIV陽性者への相談対応資料の作成 ③ 薬物乱用防止対策事業との連携 ④ 薬物乱用・依存者であるHIV陽性者のサポート	① ボランティア講習会1回、多摩総合精神保健福祉センター職員向け研修 ② - ③ - ④ 東日本成人矯正医療センターとの連絡会	① - ② -※精神保健福祉センター作成の資料を活用 ③ - ④ 東日本成人矯正医療センターとの連絡会及びエイズ専門相談員の派遣実施	都	
		38	障害者に配慮した普及啓発の実施	「エイズ予防月間講演会」における手話通訳、検査・相談月間及びエイズ予防月間の各リーフレットに音声コード貼付	「エイズ予防月間講演会」における手話通訳、検査・相談月間及びエイズ予防月間の各リーフレットに音声コード貼付	都	

プラン5 受検者をきめ細かくフォローできる検査・相談体制を構築します

No.	アクション	東京都のHIV/エイズ対策事業		29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
		事業No.					
11	都民が受けやすい検査相談体制を充実させます	39	<HIV検査・相談の実施> ① 都区市保健所に加え、利便性に配慮した東京都南新宿検査・相談室(平日夜間・土日)、東京都多摩地域検査・相談室(即日・土曜)の運営 ② 検査場所を一覧にした「保健所マップ」の作成	① 通年実施 ② 45,000部	① 通年実施 ② 45,000部(予定)	都 区市	・梅毒緊急対策(啓発、検査・相談体制の拡充等)と連携したHIV検査・相談の促進
		40	<他の性感染症対策との連携の推進> ① 都民向け性感染症啓発パンフレット「性感染症ってどんな病気？」の配布(2年に1回改定・印刷) ② HIV検査と同時に性感染症検査(梅毒・クラミジア・淋菌の一部又は全部)を都区市保健所、東京都南新宿検査・相談室及び東京都多摩地域検査・相談室で通年実施 ③ 「東京都性感染症ナビ」の開設(平成30年度新規)	① 配布 ② 各保健所において梅毒、クラミジア・淋菌(病原体検査)実施 南新宿検査・相談室(梅毒検査はHIV検査と同時に通年週3日実施、クラミジア・淋菌は月間中のみ実施) ③ -	① 改定作業中(31年3月発行予定) ② 各保健所において梅毒、クラミジア・淋菌(病原体検査)実施 南新宿検査・相談室(梅毒検査はHIV検査と同時に通年実施、クラミジア・淋菌は月間中のみ実施) 多摩地域検査・相談室(梅毒検査はHIV検査と同時に通年実施) ③ HIVを含めた性感染症に関するポータルサイト「東京都性感染症ナビ」を開設(30年11月)	都 区市	
		41	① 東京都南新宿検査・相談室において、MSMのHIV検査の受検促進に向けた広報等の実施 ② NPOとの連携により、検査情報専用ホームページ「東京都HIV検査情報Web」にてMSM向け広報を実施(通年) ③ 東京都多摩地域検査・相談室の広報	① 通年 梅毒検査周知用資材配布 ② 通年 MSM向けサイトにバナー広告。東京都南新宿検査・相談室予約サイトにリンク ③ 通年	① 通年 梅毒検査周知用資材配布 ② 通年 MSM向けサイトにバナー広告。東京都南新宿検査・相談室予約サイトにリンク ③ 通年	都	
12	安心して受けられる相談体制を整備します	42	① 検査前・後カウンセリングの実施 ② NPOとの連携による保健所職員向け研修の実施	① 通年 ② 1日(7/7)15名参加	① 通年 ② 1日(7/13)19名参加	都 区市	継続実施
		43	NPOとの連携による「東京都HIV/エイズ電話相談」の実施	通年(14,351件)	通年(12,390件)※12月末時点	都	
		44	NPOとの連携による「ボランティア講習会」の開催	年4回	年4回	都	
		45	主治医からの要請に基づく「東京都エイズ専門相談員」の派遣	新規32件(再開5件含む)、面接相談2,270件	新規25件(再開6件含む)、面接相談1,501件 ※12月末時点	都	

目標3 HIV陽性者の支援

プラン6 働き学びながら治療を受けられる環境を整備します

No.	アクション	東京都のHIV/エイズ対策事業		29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
		事業No.					
13	HIV診療を担う医療機関を確保し、相互の連携を強化します	46	エイズ診療協力病院の連携推進・情報共有を図る目的で「エイズ診療協力病院運営協議会」を開催	1回 「曝露事象発生時緊急対応予防服用マニュアル」の改定	1回	都	・協力病院間の情報共有及びネットワーク作りを引き続き推進 ・一般医療機関におけるHIV陽性者の受け入れ促進のため、医療従事者向け講習会を引き続き実施 ※医療機関向け研修・講習会等の実施状況は資料12参照
		47	拠点病院や一般医療機関の診療水準の向上及びネットワーク作りを推進する目的で中核拠点病院による「HIV/AIDS症例懇話会」を開催	3回	4回	都	
		48	① 医療従事者向け講習会において、一般医療機関におけるHIV感染の早期診断に関する内容を実施 ② 医師向け梅毒講習会の実施(平成30年度新規)	① 1回(10/3)(HIV感染症と併せて梅毒についても触れている) ② -	① 1回(3/7予定)(HIV感染症と併せて梅毒についても触れている) ② 3回(12月末時点)※30年10月から31年3月まで合計6回実施予定	都	
		49	エイズ専門家会議、エイズ診療協力病院運営協議会における医療従事者向け研修計画の報告と審議	協力病院運営協議会 1回 専門家会議 1回	協力病院運営協議会 1回 専門家会議 1回	都	
		50	エイズ診療協力病院の指定	拠点病院 44施設、連携病院 9施設	拠点病院 43施設、連携病院 9施設(1月末時点)	都	
14	医療機関同士のネットワークづくりを図ります	51	保健所における管内医療機関との連携(「地域エイズ連携会議」の開催等)	都内合計6回 (連携会議1、医療機関連絡会4、療養支援会議1)	(継続)	都 区市	・歯科・透析医療機関向け講習会の実施等により、他科診療でのHIV陽性者の受け入れを促進 ※医療機関向け研修・講習会等の実施状況は資料12参照
		52	他科連携の推進<歯科> ① 東京都エイズ協力歯科医療機関紹介事業の実施 ② 歯科の臨床研修を実施 ③ 地域の歯科診療所を対象に協力歯科登録を目的とした講習会を実施	① 登録数103機関、運営協議会2回 ② 2日間4コース、1日間2コース ③ 2回	① 登録数101機関、運営協議会2回(1月末時点) ② 2日間4コース、1日間2コース ③ 2回	都	
		53	① 透析医療機関におけるHIV陽性者受け入れ促進のための講習の開催 ② 透析医療機関におけるHIV陽性者受け入れ実態の調査(平成30年度)	① 1回(9/14) ② -	① 1回(2/14) ② 実施(実施結果は資料3参照)	都	
		54	地域におけるメンタルヘルスケアについて医療機関向け講習会の検討	医療従事者向け講習会(10/3)に「HIV陽性者への対応」を盛り込んでいる	医療従事者向け講習会(3/7予定)に「HIV陽性者への対応」を盛り込んでいる	都	
		55	「曝露事象発生時緊急対応予防服用マニュアル」策定・配布・担当者名簿の更新	マニュアル改正・配布、担当者名簿の更新	担当者名簿の更新	都	

プラン7 地域におけるHIV陽性者の生活を、そのニーズに合わせて支援します

No.	アクション	東京都のHIV/エイズ対策事業			実施主体	今後の取組
		事業No.	29年度実績	30年度実績		
15	地域でHIV陽性者と係る医療・福祉職の啓発・育成を図ります	56	拠点病院や一般医療機関の診療水準の向上及びネットワーク作りを推進する目的で中核拠点病院による「HIV/AIDS症例懇話会」を開催	3回	4回	地域においてHIV陽性者を支援する体制の基盤となる、医療・介護・福祉関係者の理解と連携の促進に向けた取組の推進
		57	「拠点病院等看護師連絡会」の開催	3回	3回	
		58	医療従事者向け研修の開催	1回(ソーシャルワーカー向け)	2回(薬剤師向け、訪問医及び訪問看護師向け)	
		59	保健所職員向け研修の実施(療養支援)	1回	1回	
		60	東京都精神保健福祉センターにおける「HIVとアディクション」研修の実施	多摩総合精神保健福祉センター職員向け研修	-	
16	HIV陽性者の心理的・社会的なサポート体制を確保します	61	主治医からの要請に基づく「東京都エイズ専門相談員」の派遣(日本語・タイ語・英語)	エイズ専門相談員6名(継続)	エイズ専門相談員6名(継続)	継続実施
		62	NPO等との連携による陽性者向けパンフレット「たんぽぽ」の作成・配布	随時増刷	随時増刷	
		63	身体障害者手帳(免疫機能障害)の交付	493件の新規交付	(継続)	
		64	外国語パンフレットの作成・配布(2種8言語)	配布	配布	
17	福祉・保健・医療の各部門の連携を確保します	65	保健所による地域関係機関相互の連携体制の構築(「地域エイズ連携会議」「ケース支援会議」の開催等)	都内合計6回(連携会議1、医療機関連絡会4、療養支援会議1)	(継続)	継続実施
		66	<働きやすい職場づくりへの取組> ① 「HIV陽性者の就労」をテーマとした講演会の実施 ② 職場向け啓発資料の作成・周知	① 1回(12/4) ② 人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	① 1回(12/6) ② 人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	
		67	東日本成人矯正医療センター(旧八王子医療刑務所)に東京都エイズ専門相談員を派遣	要請に応じて派遣	要請に応じて派遣(新規1件)※1月末時点	
		68	厚生労働科学研究事業と都事業の連携・協力	【今村班】「HIV検査受検勧奨に関する研究」協力 【北島班】「外国人に対するHIV検査と医療サービスへのアクセス向上に関する研究」協力、連携 【白阪班】「社会福祉従事者の感染症対策研修会」に東京都福祉保健局後援	【今村班】「HIV検査受検勧奨に関する研究」、 「HIV検査の受検勧奨のための性産業の事業者及び従事者に関する研究」協力 【北島班】「外国人に対するHIV検査と医療サービスへのアクセス向上に関する研究」協力、連携	

目標4 目標を実現させるための基盤づくり

プラン8 対象層やHIV陽性者に関する基礎的情報の収集・解析等に取り組みます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
18	基礎的な情報の収集・解析に取り組みます	69	① 発生動向調査・厚生労働科学研究の分析を通じた実情把握 ② エイズ専門家会議小委員会「疫学」の開催 ③ 検査時のアンケート実施による実情把握	① 動向委員会発表資料に基づく「エイズ・ニュースレター」(年報2回)の作成・発行 ② 1回 ③ 都内保健所、東京都南新宿検査・相談室及び東京都多摩地域検査・相談室で実施	① 動向委員会発表資料に基づく「エイズ・ニュースレター」(年報2回)の作成・発行 ② 1回(予定) ③ 都内保健所、東京都南新宿検査・相談室及び東京都多摩地域検査・相談室で実施	都 区 市	継続実施
		70	厚生労働科学研究事業と都・区市事業の連携・協力	【今村班】「HIV検査受検勧奨に関する研究」協力 【北島班】「外国人に対するHIV検査と医療サービスへのアクセス向上に関する研究」協力、連携 【白阪班】「社会福祉従事者の感染症対策研修会」に東京都福祉保健局後援	【今村班】「HIV検査受検勧奨に関する研究」、 「HIV検査の受検勧奨のための性産業の事業者及び従事者に関する研究」協力 【北島班】「外国人に対するHIV検査と医療サービスへのアクセス向上に関する研究」協力、連携		

プラン9 国外の取組事例の調査研究に取り組みます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
19	アジア大都市ネットワーク21に基づく取組みを進めます	71	アジア感染症対策プロジェクトの実施	8/1～8/4アジア感染症対策プロジェクト会議(バンコク) HIV/エイズ共同調査研究のまとめ	1/29～1/31アジア感染症対策プロジェクト会議(東京) 梅毒共同調査研究(1年目)の実施	都	継続実施

プラン10 NPO等多様な主体との協働を進めます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	29年度実績	30年度実績	実施主体	今後の取組
20	民間団体との一層の連携を図ります	72	NPOとの連携事業の実施	HIV/エイズ電話相談の委託、MSM向け啓発資料の作成委託、ホームページ運営委託 等	HIV/エイズ電話相談の委託、MSM向け啓発資料の作成委託、ホームページ運営委託 等	都	NPO等との連携を一層推進 ※NPO等多様な主体との連携状況の詳細は資料13参照
		73	「東京都エイズ専門家会議」における東京都エイズ対策事業の検討・審議・評価	1回	1回	都	
		74	NPO等の民間団体と連携しながら対策を推進 ① NPOとの連携による「ボランティア講習会・連絡会」の開催 ② 厚生労働科学研究事業を通じたNPOとの連携・協力の推進	① 4回 ② 保健所職員専門研修の実施協力(MSM首都圏グループ)	① 4回 ② 保健所職員専門研修の実施協力(MSM首都圏グループ)	都 区 市	
21	民間団体の活動を支援します	75	NPOと連携してNPO対象の講習会「ボランティア講習会・連絡会」を開催するとともに、NPO間の連携を推進	4回	4回	都	NPO等との連携を一層推進 ※NPO等多様な主体との連携状況の詳細は資料13参照
		76	東京都エイズ啓発拠点「ふおーていー」を通じたNPOへの活動の場の提供や企画への助言	企画への助言 連携企画	企画への助言 連携企画	都	
22	他の行政機関等との連携協力を進めます	77	① 区市町村・他県市との連携の推進 ② 国・労働関係機関との連携の推進 ③ 国との情報交換・意見交換・国提案の実施 ④ 東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、東京都看護協会など職能団体との連携	① 区市保健所研修の実施(随時)、首都圏ブロックエイズ治療中核拠点病院多職種・行政連携会議への参加 ② キャンペーン期における普及啓発事業の共同実施 ③ 1回 ④ 東京都委託事業の実施	① 区市保健所研修の実施(随時)、首都圏ブロックエイズ治療中核拠点病院多職種・行政連携会議への参加 ② キャンペーン期における普及啓発事業の共同実施 ③ 1回 ④ 東京都委託事業の実施、都事業の情報発信依頼	都	他の行政機関及び職能団体等との連携を一層推進 ※NPO等多様な主体との連携状況の詳細は資料13参照